

## 2025 年度岩見沢聖十字幼稚園 施設関係者評価

評価年月日 2026年 3月1日

評価者氏名 辻本 智也

### 【園長の自己評価について】

自己評価の内容を拝見し、園の教育理念を大切にしながら日々の保育や園運営に丁寧に向き合われていることがよく伝わってきました。多くの項目が「A」という評価となっており、教育内容、安全管理、職員体制、財務管理、情報公開など、園運営に関わる幅広い分野において継続的に取り組まれていることを感じました。

特に「子どもの主体的な遊び（学び）」を大切にした保育を軸に、園内研修や公開保育などを通して保育の質を高め続けている点は、貴園の大きな特徴であり、長年積み重ねてきた取り組みの成果であると感じました。遊びを中心とした保育を続けてきた中で、子どもたちの身体的な成長や考える力の育ちを実感されているという点からも、日々の保育が子どもたちの成長につながっていることが伝わってきます。

また、未就園児の受け入れや親子広場、子育て相談、園庭開放など、地域の子育てを支える取り組みも積極的に行われており、園が地域の幼児教育の拠点として重要な役割を果たしていることも感じられました。安全管理についても、遊具の定期点検や日々の確認など、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりが丁寧に行われていることが読み取れました。自然環境の変化への対応なども含め、日常の中で細やかな配慮がなされていることを感じます。

一部の項目では「B」という評価もありましたが、これはより良い教育環境を目指していく中での課題意識であり、園として継続して改善に取り組まれている姿勢が感じられました。今回の自己評価を通して、子どもたちの成長を中心に据えながら、保育・地域・職員・環境など多方面に目を向けた園運営が行われていることを改めて感じました。今後も子どもたちにとって安心できる環境の中で、豊かな学びと成長が育まれていくことを期待しております。

### 【教職員の自己評価について】

教職員自己評価アンケートを拝見し、先生方が日々子どもたち一人ひとりに丁寧に向き合いながら保育に取り組まれている様子がよく伝わってきました。特に、幼児理解の部分や子どもの思いを受け止める姿勢、保護者との関係づくり、安全への配慮などについては多くの項目で高い評価となっており、日常の保育の中で子どもたちの安心できる環境が築かれていることを感じました。

自由記述の回答からは、「子ども主体の保育」や「一人ひとりの個性を大切にする保育」を今後も大切にしていきたいという思いが多く見られました。子どもたちの気持ちや興味に寄り添いながら保育を行う姿勢や、子どもの可能性を信じて関わろうとする先生方の思いが共有されていることは、園の保育の大きな強みであると感じます。また、職員同士の連携やコミュニケーションを大切にしたいという声も多く見られました。子どもたちの様子や気づきを共有しながらチームで保育を行っていかこうとする姿勢は、より良い保育環境をつくるうえで大切な要素であり、園全体で協力して子どもたちを支えていかこうとする意識が感じられました。

一方で、研修や研究に関する項目などでは「あまりできていない」という回答も一定数見られました。日々の保育の忙しさの中で、学びの時間を確保することの難しさもあるのではないかと感じますが、今回のアンケートのように課題を共有しながら取り組んでいくことが、園全体の成長につながっていくのではないかと思います。

全体として、子どもを中心に据えながら、先生方が互いに支え合いながら保育を行っている園の姿が伝わってくる結果であったと感じました。今後も先生方が協力しながら、子どもたちにとって安心できる環境づくりがさらに深まっていくことを期待しております

### 【保護者アンケート結果について】

保護者アンケートの結果を拝見すると、昨年度と同様に「良い」「どちらかと言うと良い」という回答が大半を占めており、保護者の皆様が園の保育や取り組みに対して高い信頼を寄せていることが伝わってきました。幼児教育は日々の積み重ねが大切な分野であり、そのような評価を継続して得ていることは、先生方が日頃から子どもたち一人ひとりに丁寧に向き合い、保護者との関係を大切にされているからこそであると感じます。

自由記述の中にも、園や先生方への感謝の言葉が多く見られ、子どもたちの成長を実感されている保護者の声が数多く寄せられていました。日々の保育の中で子どもたちの姿を大切に见守りながら関わっている先生方の姿勢が、保護者の安心感や信頼につながっていることがよく伝わってきました。

一方で、いくつかのご意見も見受けられました。例えば、防犯面に関するご意見については、近年、全国的にも教育施設の安全管理への関心が高まっていることもあり、園としても引き続き確認や配慮を重ねていくことが大切であると感じます。また、入園式のあり方についてのご意見については、時代や保護者の価値観の変化もある中で様々な考え方があると思

ますが、園が大切にしている理念や教育観を軸にしながら、今後も園としての方針を大切にされていくことが重要であると感じました。さらに、園での指導と家庭でのしつけの考え方についてのご意見も見受けられました。幼児教育の現場では、子どもの自主性や人間性を大切にする関わり方と、家庭でのしつけの考え方との間で悩まれることもあると思いますが、子どもたちの成長を支えるという共通の目的のもとで、園と家庭が互いに理解を深めながら関わっていくことが大切なのではないかと感じます。

全体として、保護者の皆様が園の教育方針や先生方の保育に信頼を寄せている様子が強く伝わってくる結果でした。今後も園と家庭がそれぞれの役割を大切にしながら、子どもたちの成長を共に支えていく関係が続いていくことを期待しております。

#### 【自己評価について上記以外のご意見・ご感想】

今回の評価にあたり、改めて貴園の取り組みを拝見させていただき、日々の保育の中で先生方が子どもたち一人ひとりに丁寧に向き合いながら関わっていること、そして園としても教育内容や環境づくりを継続的に見直し、より良い保育を目指して取り組まれていることに、改めて敬意を感じました。

保育の現場は日々変化があり、決して簡単な仕事ではないと思います。その中でも、子どもたちの姿を大切にしながら園全体で取り組みを積み重ねている様子は、本当に素晴らしいことだと感じております。先生方の日々の努力やチームとしての連携があるからこそ、子どもたちや保護者の安心につながっているのだと思います。

私自身、これまで関わらせていただく中で、貴園の教育に対する姿勢や子どもたちへの関わり方から学ばせていただくことが多く、大変尊敬している園の一つです。

今年は私自身にも子どもが生まれ、改めて子育ての大切さや教育環境の重要性を実感しています。まだ少し先の話ではありますが、「もし通えるならぜひお願いしたいな」とずっと思っている、個人的にも信頼を感じている幼稚園です。

これからも子どもたちにとって安心して成長できる環境が、先生方の温かい関わりの中で育まれていくことを心より願っております。今後ともどうぞよろしく願いいたします。